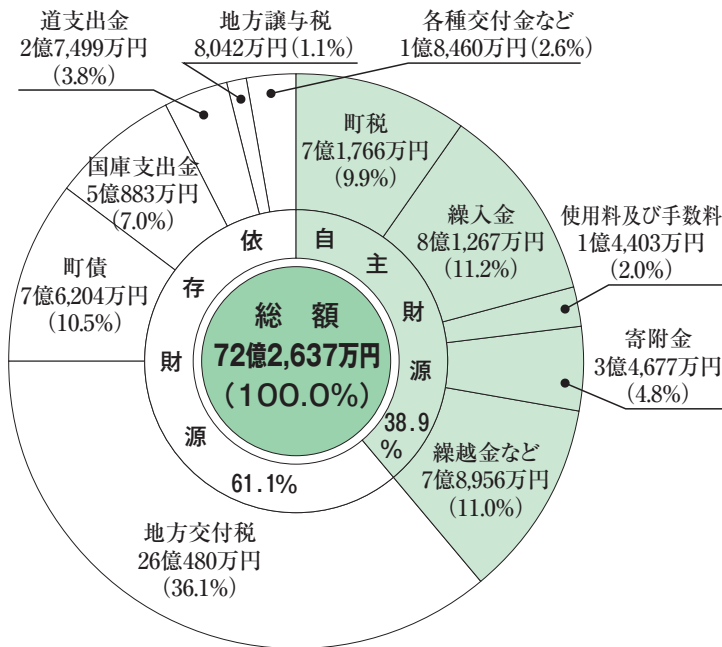


70億4,972万円はこう使われました

みなさんに知ってほしい長万部町の台所事情です

歳入の状況



町では、みなさんから納めていただいた町民税や固定資産税、国、道からの交付金をもとに、住みよいまちづくりを進めています。

決算は、町に入ってきたお金（歳入）と、町が使ったお金（歳出）を分かりやすくまとめたもの。まちづくりを進める上で、どのような事業にどれくらいのお金が使われたか、決算を見ると明らかになります。

令和6年度決算は、9月の第3回町議会定例会で認定されました。

長万部町の財政は、依然として厳しい環境であることを町職員一人ひとりが再認識し、行政改革や事務処理の効率化、経常経費の節減を図るとともに、事業の緊急度、経済効果を考慮しながら、住民福祉の向上に努め、各種事業を計画どおり実施しました。

今月号では、令和6年度の私たちの町の財政がどのような状況になっているか、町民のみなさんに知っていただくため、次のとおり図表等でお知らせします。

町税収納の状況

税目	調定済額	収入済額	徴収率
町民税	3億1,258万円	3億391万円	97.4%
固定資産税	3億2,866万円	3億1,110万円	95.2%
軽自動車税	1,270万円	1,254万円	99.1%
町たばこ税	8,533万円	8,533万円	100.0%
入湯税	478万円	478万円	100.0%
合計	7億4,405万円	7億1,766万円	96.8%

町税のうち入湯税は収入の用途が特定されている目的税であり、令和6年度決算額は478万円で、鉱泉源の保護管理施設整備や環境衛生施設の整備に充てられています。

町有財産の状況

- 土地.....23,510,798㎡
- 建物.....78,774㎡
- 山林.....1,394ha
- 車両.....56台
- 証券、債権、その他の権利.....3,614万円
- 物件.....鉱業権 3件
.....温泉権 1件
.....商標権 1件
- 無体財産権.....

基金の状況

基金は、経費節減等により捻出された歳出の不用額や、ふるさと納税を原資として、将来の歳入減少・歳出増加に備えて積み立てています。今後についても、決算状況を踏まえ可能な範囲で積み立てし、適切に活用していきます。

基金の名称	基金の用途	令和6年度末残高	前年度末からの増減額	増減理由
財政調整基金	財源不足等の調整	6億3,514万円	1億4,245万円	財源の不均衡を調整
減債基金	町債の償還財源	6,579万円	80万円	臨時財政対策債償還分の積立
地域振興基金	地域の振興整備	4,704万円	3万円	利息収入
まちづくり基金	寄附によるまちづくり推進	5億4,378万円	△9,803万円	まちづくり事業のための取崩
地域福祉基金	保健福祉活動の促進	2,697万円	△198万円	社会福祉事業のための取崩
中山間ふるさと・水と土保全基金	中山間地域の農村活性化	527万円	1万円	利息収入
学校教育施設整備基金	学校教育施設の整備	378万円	60万円	取崩がなかったため
森林環境譲与税基金	森林環境の整備・促進	2,800万円	1,137万円	森林環境譲与税の増
北海道新幹線建設関連補償事業基金	新幹線建設工事に伴う事業	2億3,520万円	△5,842円	新幹線建設関連事業のための取崩
備荒資金	災害対策資金	1億2,984万円	118万円	配分収入
合計		17億2,081万円	△199万円	

令和6年度 一般会計決算を公表

ふりかえる おもな事業

生活・環境

美しい景観のまちづくり

■電気自動車整備（借上）	612万円
■地域おこし協力隊	302万円
■ガス・温泉採取供給	7,588万円
■空家等除却支援事業補助	442万円
■渡島廃棄物処理広域連合負担金	8,566万円
■ごみ処理施設運営	1億3,225万円
■污水处理施設維持管理	3,640万円
■公園整備	1,632万円
■町営住宅整備	705万円
■町営住宅建設	4億7,440万円
■公共下水道（繰出金）	1億9,000万円
■町営ガス（繰出金・出資金）	2,717万円

生活基盤

暮らしやすいまちづくり

■北海道新幹線建設負担金	1億6,908万円
■生活交通確保対策事業補助	1,227万円
■防災対策	1,150万円
■B & G防災拠点整備	3,762万円
■防犯灯・街路灯整備	766万円
■道路橋梁維持	3億5,347万円
■道路新設改良	3億2,874万円
■河川維持	6,160万円
■都市計画（土地区画整理事業外）	5,422万円
■消防施設整備	2,189万円
■街路灯設置・電気料補助	364万円
■町立病院（繰出金）	4億4,100万円

健康・保健・福祉

男女が共に支え合う健やかな地域社会づくり

■高齢者在宅福祉支援	910万円
■老人福祉バス運行	365万円
■高齢者生活福祉センター運営	2,600万円
■高齢者入浴料金助成	563万円
■在宅福祉サービス車購入	560万円
■巡回相談支援	330万円
■老人福祉センター運営	277万円
■子ども・子育て支援事業計画策定	484万円
■保育所運営	8,975万円
■町社会福祉協議会補助	1,599万円
■一時預かり事業補助	122万円
■地域敬老会補助	170万円
■後期高齢者医療療養給付費負担金	7,295万円
■低所得者支援給付金	910万円
■定額減税補足給付金	3,324万円
■低所得世帯支援給付金	2,985万円
■出産・子育て応援給付金	250万円
■幼稚園等施設型給付負担金	8,447万円
■タクシー料金助成	594万円
■社会福祉施設入所者措置	218万円
■重度心身障がい者医療費	1,307万円
■心身障がい者自立支援	2億1,304万円
■ひとり親家庭等医療費	294万円
■乳幼児等医療費	1,101万円
■児童手当	4,633万円
■国民健康保険（繰出金）	7,653万円
■介護保険（繰出金）	1億7,565万円
■後期高齢者医療（繰出金）	3,670万円

産業

世界とつながり躍動する地域産業づくり

■多面的機能支払交付金事業補助	231万円
■酪農ヘルパー利用組合補助	200万円
■長万部地区道営草地整備	2,975万円
■公共牧場管理運営	2,731万円
■町有林間伐等林業事業	2,936万円
■豊かな森づくり推進事業補助	350万円
■分収造林	413万円
■森林基幹道豊津・黒岩線林道整備	2,809万円
■水産基盤整備（長万部漁港）	2,615万円
■水産廃棄物リサイクル施設運営	5,582万円
■アイヌ農林漁業対策補助	7,367万円
■漁業振興設備等整備補助	310万円
■商工会運営費補助	360万円
■毛がにまつり事業補助	500万円
■観光協会運営費補助	900万円
■多目的活動センターあつまんべ運営	847万円

学び・スポーツ・文化

地域の未来を創造する人づくり文化づくり

■長万部町史（続編）編さん	328万円
■福祉センター運営	643万円
■町民センター運営	155万円
■平和祈念館整備	215万円
■学習文化センター運営	2,913万円
■スポーツセンター運営	2,145万円
■青少年会館整備	136万円
■海洋センター運営	803万円
■学校給食センター運営	9,838万円
■奨学金給付金・貸付金	80万円
■高校通学費・制服購入費補助	179万円
■小中学校児童・生徒就学援助	129万円
■スクールバス運行	3,059万円



協働

手を取り合って未来を拓くまちづくり

■公共施設対策（LED照明借上）	246万円
■地域情報化	7,786万円
■東京理科大学長万部校舎環境整備事業補助	450万円
■ふるさと納税返礼	8,524万円

まちの財政データ

◆長万部町の主要財政指数

	4年度	5年度	6年度
財政力指数	0.230	0.226	0.232
起債制限比率	6.5%	5.6%	4.8%
経常収支比率	89.0%	87.8%	86.2%
公債費比率	8.3%	7.2%	6.7%
実質公債費比率	10.7%	9.9%	9.0%



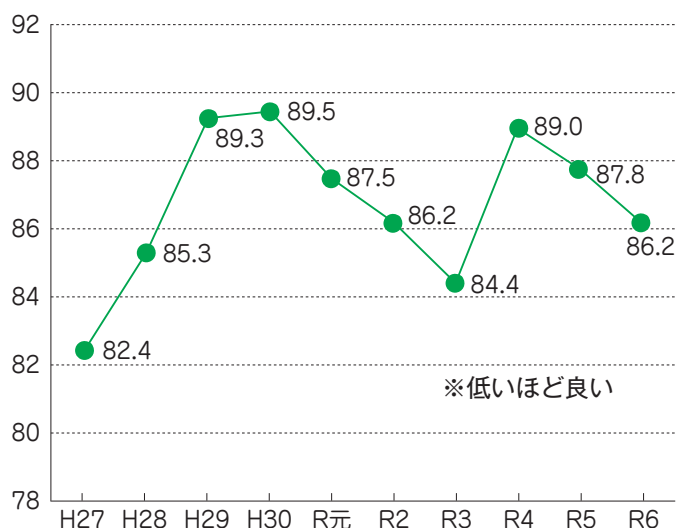
『実質公債費比率』とは…

平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すもの。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計を含む）の公債費への一般会計繰出金や一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入している。

- 18%以上の団体・・・引き続き地方債の発行に国の許可が必要
- 25%以上の団体・・・一般事業等の起債が制限

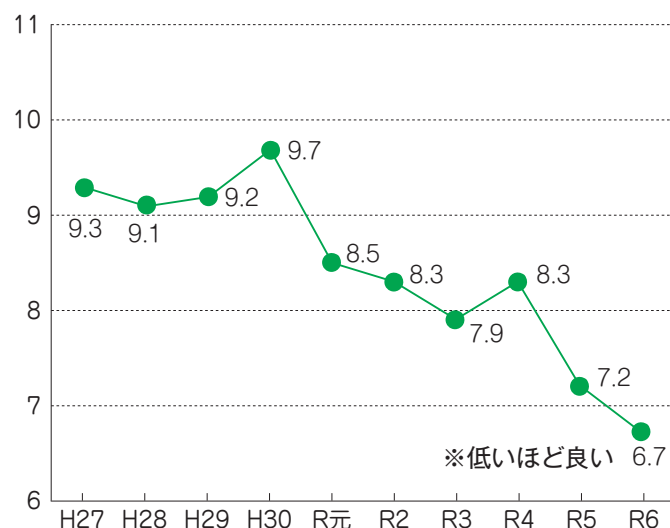
◆経常収支比率の推移

(単位：%)



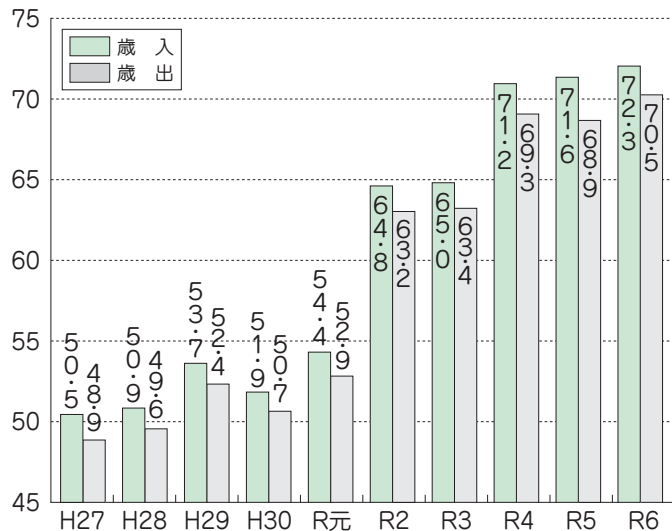
◆公債費比率の推移

(単位：%)



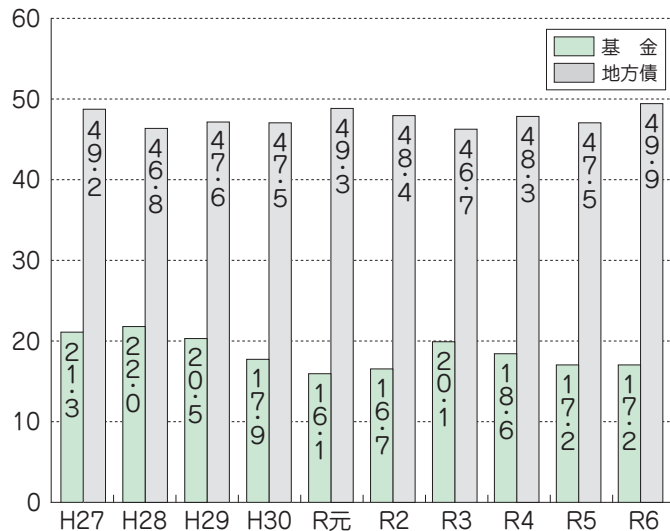
◆決算の推移

(単位：億円)



◆基金(預貯金)・地方債(借金)残高の推移

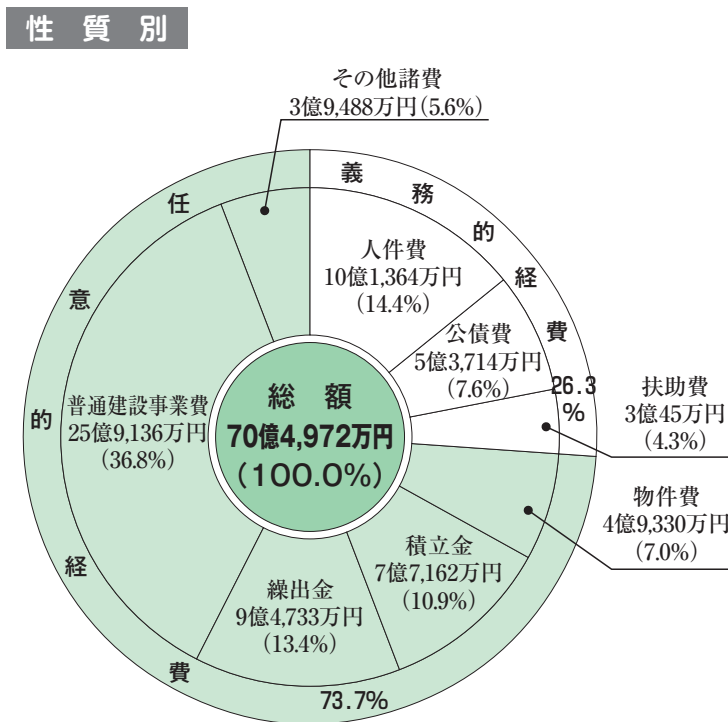
(単位：億円)



厳しい財政環境の中各種事業を計画実施

歳出の状況

目的別			
総務費	18億4,835万円	26.2%	
土木費	16億2,473万円	23.0%	
民生費	10億8,672万円	15.4%	
衛生費	7億9,336万円	11.3%	
公債費	5億3,714万円	7.6%	
教育費	4億773万円	5.8%	
農林水産業費	3億9,669万円	5.6%	
消防費	2億625万円	2.9%	
議会費	7,488万円	1.1%	
商工費	4,558万円	0.7%	
諸支出金	2,717万円	0.4%	
労働費	112万円	0.0%	
災害復旧費	0万円	0.0%	
総額	70億4,972万円	100.0%	



まちの家計簿

令和6年度決算を家計に例えると...

決算額をわかりやすくするため、歳入・歳出それぞれの決算額を一般家庭に置き換えて圧縮し、500万円としています。



収入の部	
給料	1,222,260円
基本給 679,928円 町税/地方譲与税など	
手当 542,332円 国庫支出金/道支出金	
実家からの支援	1,802,286円
地方交付税	
パート収入	697,319円
分担金及び負担金/使用料及び手数料/財産収入/諸収入/寄附金	
ローンの借入	527,266円
町債	
預貯金の取り崩し	562,293円
繰入金	
前年からの繰越金	188,576円
繰越金	

支出の部	
生活費	2,233,851円
食費 718,924円 (人件費)	
光熱水費 349,875円 (物件費)	
保健医療費 213,090円 (扶助費)	
仕送り・町内会費など	
951,962円 (繰出金、負担金、補助金など)	
家の増改築や車などの大きな買い物	1,837,917円
普通建設事業費/災害復旧事業費	
ローンの返済	380,965円
公債費	
預貯金・翌年への繰越金	547,267円
積立金/歳出剰余金	

合計額

5,000,000円